



児童指導

【採用】
令和2年度 経験者1級職(児童指導)
【所属】
荒川区子ども家庭総合センター
一時保護係
【前職】
社会福祉法人 6年勤務

Q1. 転職しようと思った理由やきっかけについて教えてください。

平成28年6月に児童福祉法等の一部を改正する法律により、特別区児童相談所が開所していくことを知りました。前々から、児童福祉法で保護された子どもたちが一番初めに入所する「一時保護所」とはどんなところなんだろうと興味を持っており、学ぶチャンスだと思い、特別区の経験者採用試験を受験しました。

Q2. 特別区(荒川区)を志望した理由を教えてください。

様々な特性を持つ子どもが増えている中で、荒川区の一時保護所の定員数が小規模で検討していることを知り、個別対応ができる施設で働いてみたいと思っていたので希望しました。また、ゆいの森あらかわ(図書館)や荒川自然公園など自然や施設が整っており、社会資源が豊かな中で子どもたちと過ごせることも魅力的でした。

Q3. 前職はどのような仕事をしていましたか。

また、前職との違いはありますか。

前職は、民間の児童養護施設で働いていました。全職場で楽しく働くことができましたが、子どもたちのためと業務内容にいっぱいになり、疲れてしまう場面もありました。荒川区に入職して、福利厚生が充実していることに驚き、プライベートを楽しむ時間が増えました。ワークライフバランスを充実させていくことで、仕事でのパフォーマンスが上がっていくことを実感しました。

Q4. 今の仕事内容を教えてください。

また、今の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

一時保護所に入所している子ども達の生活支援や学習支援を行っています。子ども達の得意・不得意を見つけ、得意を伸ばし不得意をカバーしていけるよう支援しています。日々の生活の中で、子どもたちのできることが少しずつ増える度に一緒に喜ぶことができることが、この仕事の最大の魅力です。

Q5. 入区後に前職の経験や知識が生きた場面があれば教えてください。

一時保護所から児童養護施設に入所する子どもたちが増えていく中で、自身の経験から児童養護施設はどんなところなのか伝えることができ、子どもたちが前向きな気持ちで一時保護所を退所していく姿を見たときは、前職の経験を生かすことができたと感じました。

Q6. 職場はどのような雰囲気ですか。

一人一人がチームであることを念頭において、みんなで協力していける雰囲気があります。コミュニケーションを大切に、困ったことがあるとすぐに相談しやすい雰囲気を作ってくれています。職員同士が楽しく仕事をしている雰囲気を子ども達も感じ取ることで、子どもたちの生活も楽しいものになると感じます。

Q7. 荒川区に入ってよかったことを教えてください。

私は、地元が東京ではないので、荒川区ってどんなところなんだろうと楽しみにしながら入区しました。荒川区内を散策していると、人情味あふれる下町で、自然もあり遊園地もあり、子どもから大人まで暮らしやすい場所だと知りました。区民の皆さんは暖かい方ばかりで、荒川区で働くことができるととても嬉しいです。

Q8. 休日や退庁後の過ごし方について教えてください。

退庁後は、帰り道に荒川区内を散策しながら、夕飯の材料探しをすることが多いです。おいしい和菓子屋さんやお肉屋さんなど、昔ながらの個人店が沢山あり、わくわくしながら自宅までの道のりを楽しんでいます。

Q9. 経験者採用での就職を考えている方にメッセージをお願いします。

仕事と勉強の両立は心が折れそうになることもあると思いますが、受験者の皆さんがもつ経験という新しい風を迎える日を心待ちにしています。ぜひ一緒に荒川区で働きましょう。